

団体紹介

- 平成13年に設立、今年22周年を迎えました。
- 現在、個人会員97名、団体会員14団体が所属しています。
- 以下の活動を、年間を通して継続的におこなっています
 - ・会員による下刈り・枝打ち・剪定などの万里の松原整備活動
 - ・パルや松原での、自然や歴史資料、樹木名や野草名掲示
 - ・次代を担う児童・生徒達との協働を通し、海岸林の重要性を伝える活動（保育園 1園、小学校 3校、中学校 1校、高校 1校を支援）
- 月刊「短信まつば」と年刊「広報まつば」での活動の紹介などを通して、地域や小・中・高生への情報発信し、海岸林活動を啓発。
- 今年度は活動を評価されて「日本海岸林学会・地域賞」を授賞しました。

活動地

酒田市万里の松原を拠点に
吹浦から湯野浜まで33Km に及ぶ庄内砂丘には、海からの強風や飛砂から住民を守るために先人たちが植林してきた海岸林が続き、酒田市市街地の北端に「万里の松原」の海岸林が広がっており、多くの市民がウォーキングや自然観察、野外食事会など、健康と憩いの時間を過ごしている。



パル内資料掲示例

「やまがた緑環境税活用事業」
児童生徒の海岸林での体験活動を通して
自然や環境、防災意識を学習する活動



自然観察の小3(フォレストパル前)



保育園児の自然観察



小3の自然観察



小5のバス研



大浜海岸林(枝打ち)

庄内海岸林(バス研)



フォレストパル前の掲示板には、「短信まつば」、「広報まつば」「活動紹介」、「季節の花や実の写真」など、パル内には、「庄内砂丘・海岸林の歴史資料」、「季節の野草の名入り写真」、「域内の各種持ち帰り資料」などを掲示および提供している。



会員の海岸林整備活動



中1の大浜海岸林枝打ち支援



小5の大浜海岸林枝打

継続的に万里の松原海岸林を整備しながら、保育園から高校まで幅広い次世代の子供たちとの協働活動や市民への情報発信が、幅広い層の海岸林を大切に思う心に繋がると信じ、活動を続けている。